

「ガス安全高度化計画2030」 の取組状況について（関係事業者等）



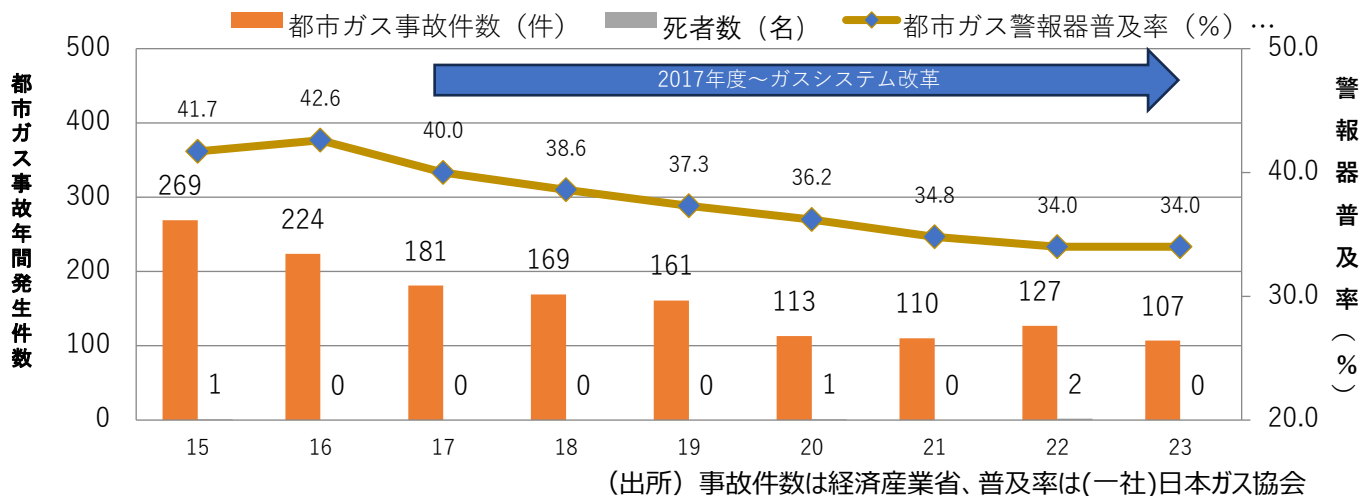
2025年3月10日
ガス警報器工業会

<ガス警報器の普及>

1. 都市ガス警報器の普及率と事故件数

都市ガス警報器の普及率は、2017年度のガスシステム改革による小売全面自由化を境に右肩下がり。16年度42.6%から22年度34.0%へ6年間で▲8.6%（年平均▲1.4%）と大幅に低下。**23年度**は前年同の34.0%。

一方、事故については、22年に京都府木津川市で死亡2名、負傷1名の爆発事故が発生。**23年**の死亡事故は0件。その後、現在調査中にあるが、**24年12月**と**25年1月**に広島県下で各1名の死亡事故が発生した。



2. ガス警報器工業会の取組み

都市ガス使用の家庭における事故は、まだ100件以上起こっており、最近死亡事故も発生しています。ほとんどの事故発生場所においてガス警報器の設置がされていなかったと聞きしています。ガス警報器の設置があれば多くの事故は未然に防げると考えます。しかし普及率は2016年をピークに漸減しています。ガス警報器工業会では普及率100%を目指し活動しています。

当工業会では、理念「ガス警報器の普及を通じて、国民の暮らしの安全安心に貢献します」に基づき、令和3年度から「ガス安全高度化計画2030」に沿って、経済産業省、関係機関（（一社）日本ガス協会（以下「ガス協」）、（一社）日本コミュニティガス協会（以下「コミュニティ協」）等）と連携して、都市ガス小売事業者、需要家等に対し、ガス警報器の有用性や設置促進について積極的に啓発活動中。

●令和6年度は、新たに、当工業会会長が、新規小売事業者を直接訪問して、警報器の有用性を説明し意見交換する、トップによる警報器の設置促進の働きかけを行った。

(1) 講師派遣（ガス協の保安講習会等）（無料）

- **ガス協**の消費機器保安関連説明会（新規ガス小売事業者向け、年1回）へ、令和3年度から参加機会を頂いており、**令和6年度**も8/23説明会へ**説明者を派遣**。
- **令和6年度**は、**新たに**、8/8に**ガス協**の保安委員の方々に当工業会会員企業の製造工場を訪問いただき、業務用換気警報器の生産工程を**視察**いただいた。



<説明資料(例)>

(2) 広報媒体の製作・配付・利用促進（無料）

- ・【**ポスター**】**令和6年度**は、経済産業省、関係団体及び消費者団体の後援名義による「設置・交換促進ポスター（都市ガス用6千部、**コミュニティガス**用3千部）を製作し、ガス事業者等に配布した。
- ・【**お客様の声**】**令和6年度**は、インターネットを利用して、ガス警報器に関する意識調査やお役立ち事例を集めて冊子「全国のお客様の声」を作成し、展示会等で配布やホームページ掲載により広報した。
- ・【**都市ガス用チラシ①**】令和5年度は、**ガス協**の協力を得て、**初めて**都市ガス需要家向けチラシ「ガス警報器の設置をおすすめします」を製作。**ガス協**から会員各位へご案内頂き、10ガス小売事業者へ約8千枚を提供した。**令和6年度**も、2事業者から4.5千枚の配布要望を受けて提供した。
- ・【**都市ガス用チラシ②**】**令和6年度**は、**新たに**、**ガス協**と連携して、第2弾警報器設置促進チラシを**共同制作中**。



<2024年度ポスター：両面1枚>



<2024 お客様の声：全12頁>



<都市ガス用チラシ：両面1枚>

(3) 経済産業省・産業保安監督部への協力（無料）

- 「ガス安全高度化計画2030」を踏まえ、国が周知・啓発活動を実施される中、**令和6年度**は次の連携を行った。
- ・**九州監督部**：防災訓練（24年6月福岡県）の**ブース展示**へ、デモ警報器の貸出や、各種パンフレットを提供した。
 - ・**関東監督部**：保安課長他職員により、**ガス協**の5つの都県例会等や、**コミュニティ協**の8つの地方部会等において、警報器の周知啓発を促すご挨拶や、上記都市ガス用チラシを配布いただいた。

(4) ガス警報器の機能の高度化への取組（電池式）

- ・**電池式**の都市ガス警報器については、停電時等の安全確保に必要な製品であり、令和2年に販売を開始（有効期限5年）。**令和5年度**の**電池式**の検査台数は、**都市ガス警報器全体の15%**に上昇している。

■ 令和2年度14.0万台(6.4%)、3年度26.0万台(12.3%)、4年度18.3万台(7.3%)、**5年度31.3万台(15.4%)**

（注）（ ）内は、各年度の都市ガス警報器の検査台数全体に占める電池式の比率。（出所）ガス警報器工業会

消費段階

業務用需要家に対する安全意識の向上のための周知・啓発

警報器の設置のすすめ
警報器作動時の対応

<業務用厨房における業務用換気警報器の設置促進>

(1) 広報媒体の製作・配布・利用促進（無料）

・ガス警報器工業会では、「業務用厨房でのCO中毒事故防止／業務用換気警報器の必要性」のパンフレットを作成し、説明会や展示会においてガス小売事業者・一般ガス導管事業者、需要家等へ配布や、ホームページに掲載し、設置促進を啓発している。

・「ガス警報器 設置マニュアル」は、1981年初版から現在第8版。最新の技術や法令改正等を踏まえたガス警報器の正しい設置方法等について、専門家向けとして、主にガス小売事業者・一般導管事業者等を対象ですが、建築・設備設計事務所や設置施工されている方々にもお役に立つよう作成し、ホームページ掲載などで普及啓発している。



(P1 表紙)



(P4 裏面)

<業務用換気警報器 (CO) パンフレット>



(全44ページ)

<ガス警報器 設置マニュアル 冊子>

(2) 経済産業省・産業保安監督部への協力（無料）

・九州監督部：令和6年9月、新たに、X（ツイッター）掲載のために、業務用厨房CO中毒事故防止の動画を提供した。

(3) 業務用換気警報器の検査台数

・業務用換気警報器（CO）の検査台数は、近年徐々に増加しており、令和5年度16.2万台であった。

	(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)
■業務用換気警報器・検査台数	12.5万台	13.8万台	15.6万台	16.2万台

(出所) ガス警報器工業会